

教育委員長總評

医学部教育委員長

(現医学部長)
小川 良雄

第11回医師国家試験の特徴

◎平成29年施行

今年度の医師国家試験の特徴は、必修問題が難化したことです。全国の受験者は、昨年度より14人増え9、618人でしたが、全合格者数は61人減りました。全国の合格率も88・7%と4年ぶりに9%を割り込みました。去年で最も低くなりましたが、臨床実地問題の症例文も長文化して、知識だけでなく臨床現場に対応できる能力がより求められています。本学においては新卒受験者は130人で120人が合格しましたが、必修問題が難化したために成績中位ではこれら既卒者へ適切な対応が望まれます。

◎国家試験対策

昨年と同様に医学部教育委員会と医学部教育推進室は国家試験対策を実施いたしました。既卒は9人受験で2人しか合格せず、今後はこれで再び既卒者へ適切な対応が望まれます。

◎薬剤師国家試験の内容

卒業試験は国家試験と同じ形式で施行し、判定基準を最近の国家試験の合格基準の上昇に準じて一般問題

臨床実地問題とも70%としています。

◎評価試験の施行

卒業試験成績不良者に再評価試験を行いました。受験者は62人で、全員が合格しました。

◎集中講義の内容

立大学17校中2位、国公立大学は6位と昨年位を上げ、国立大学と比較しても遜色のないものです。

◎第10回薬剤師国家試験の特徴

今年度の薬剤師国家試験は、再評価試験を行っており、卒業判定から国家試験まで十分に自己学習で

を吟味してもらいたい、昨年より短い時間で内容を充実しました。
◎成績下位者のための国試

対策

下位20人には3泊4日の合宿(マイナーカメラ)の調整

し、さらに成績が下位でな

い希望者、再評価試験受験者は全員)にも受講しても

D6チュータによる細か

な学生指導

◎国家試験対策

津副委員長を中心としたD

6チュータ会議を主体に国

家試験対策を実施しました。

D6チュータによる細か

な学生指導

◎第11回医師国家試験の特徴

1月施行)の受講を義務化し、ささらに成績が下位でな

い希望者、再評価試験受験者は全員)にも受講しても

D6チュータによる細か

な学生指導

◎第10回薬剤師国家試験の特徴

1月施行)の受講を義務化し、ささらに成績が下位でな

い希望者、再評価試験受験者は全員)にも受講しても

D6チュータによる細か

な学生指導

◎第11回医師国家試験の特徴

1月施行)の受講を義務化し、ささらに成績が下位でな

い希望者、再評価試験受験者は全員)にも受講しても

D6チュータによる細か

な学生指導

◎第10回薬剤師国家試験の特徴

1月施行)の受講を義務化し、ささらに成績が下位でな

い希望者、再評価試験受験者は全員)にも受講しても

D6チュータによる細か

な学生指導

◎第11回医師国家試験の特徴

1月施行)の受講を義務化し、ささらに成績が下位でな

い希望者、再評価試験受験者は全員)にも受講しても

D6チュータによる細か

な学生指導

◎第11回医師国家試験の特徴